

情報公開文書

研究課題名	新型コロナウイルス感染症に伴う集中治療後症候群の研究
研究体制	■他施設が責任研究機関となる共同研究 (責任研究機関： 国立病院機構東京医療センター)
研究責任者	責任研究機関 所属 <u>国立病院機構東京医療センター</u> <u>救急科</u> 氏名 <u>畠山 敦司</u> 当 院 所属 <u>第二呼吸器内科</u> 氏名 <u>倉石 博</u>
研究期間	(西暦) 倫理委員会承認日 ～ 2022年 12月
研究の概要	COVID-19 患者さんの治療内容や集中治療室後症候群 (PICS) の発症率を調査する事で、今後生じるであろう第2波、第3波に備える。 国立病院機構東京医療センターを主施設として当院を含む多施設が参加し、情報は個人が特定できない形で Web 登録され国立病院機構東京医療センターに集約し、研究を行います。
試料・情報	(試料・情報の項目) 患者背景 (年齢、性別等)、治療内容等、退院後の予後調査
研究対象者	2020年3月～2021年3月の間に当院の集中治療室でCOVID-19の治療を受けた患者さん。 ※当研究に自分の情報を使用してほしくない場合は、下記のお問い合わせ先までお申し出ください。
個人情報の保護	収集したデータは、誰のデータか分からなくした (匿名化といいます) 上で使用いたします。国が定めた倫理指針 (「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」) に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定できない形で行います。
お問い合わせ先	〒380-8582 長野県長野市若里五丁目2番1号 長野赤十字病院 所属 <u>第二呼吸器内科</u> 氏名 <u>倉石 博</u> TEL : 026-226-4131 (代表) FAX : 026-228-8439